




▶ MAKING THE WORLD
A BETTER PLACE

決算説明資料

Financial results briefing materials

2023年3月期 第1四半期

インヴァスト株式会社



【連結】
業績サマリー

業績サマリー 対前年同期比

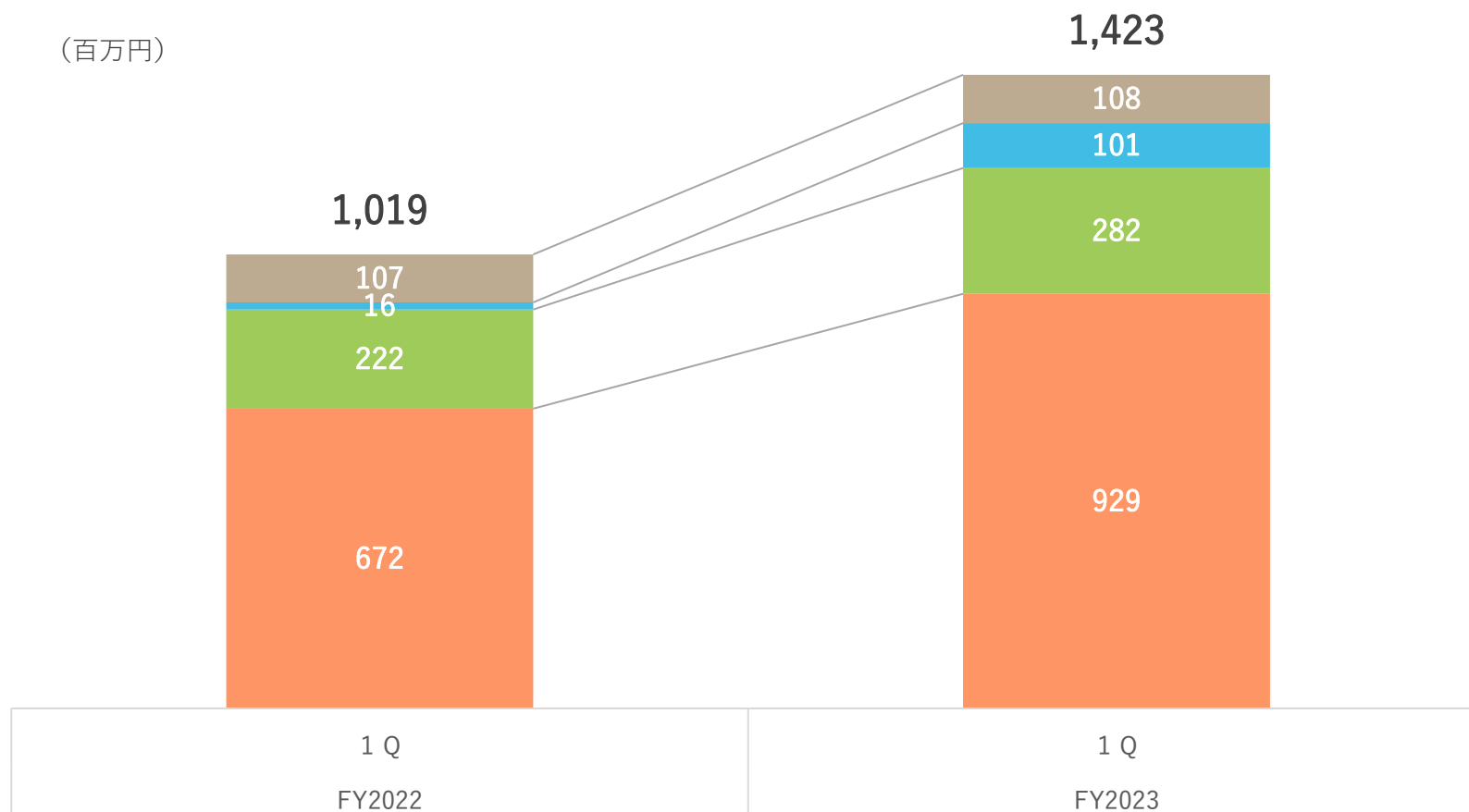
増収により営業利益は前年同期比約7倍と好調だったが、ファンドの運用による営業外損失を計上したことにより減益となった。

単位：百万円	2022年3月期 1Q(2021.4-6)	2023年3月期 1Q(2022.4-6)	対前年同期比 増減率
営業収益	1,019	1,423	+39.7%
純営業収益	1,007	1,322	+31.2%
営業利益	15	112	+615.8%
経常利益	292	41	△85.9%
親会社株主に帰属する 四半期純利益	192	11	△94.1%

営業収益の内訳 前年同期比

国内金融事業は為替市場、海外金融事業はコモディティ市場が活発だったため、トレーディング収益が増加。米国の金利上昇の影響により金融収益が増加

(百万円)

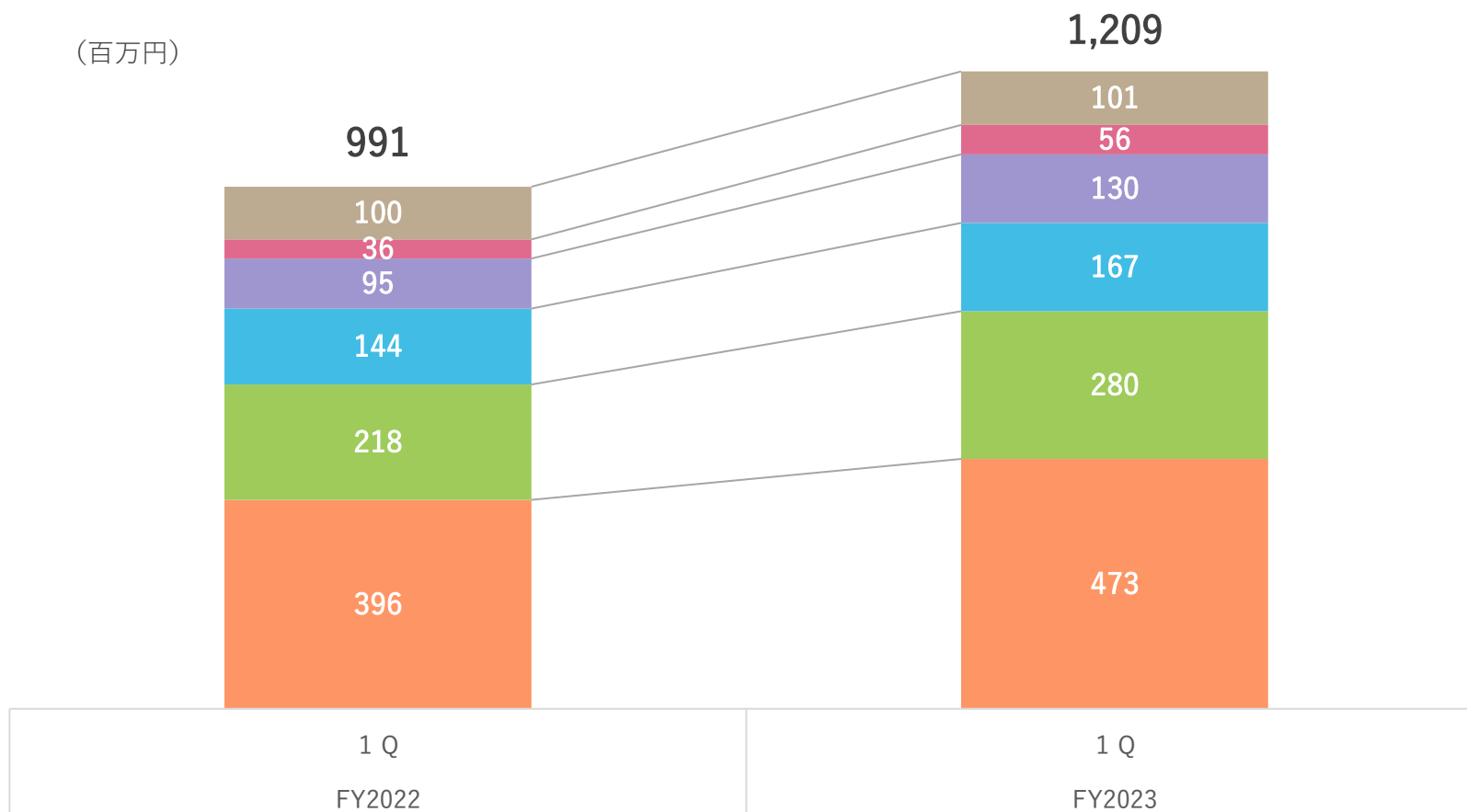


- **その他の営業収益**
前年同期比 +0.8%の1億8百万円
- **金融収益**
前年同期比 +513.2%の1億1百万円
- **受入手数料**
前年同期比 +27.3%の2億82百万円
- **トレーディング損益**
前年同期比 +38.3%の9億29百万円

販売費・一般管理費の内訳 前年同期比

海外金融事業の拡大により人件費が増加
マイメイトの積極的な広告投下により広告費が増加

(百万円)



- **その他**
前年同期比 +0.6%の1億1百万円
- **減価償却費**
前年同期比 +56.5%の56百万円
- **広告宣伝費**
前年同期比 +36.5%の1億30百万円
- **取引関係費**
前年同期比 +15.8%の1億67百万円
- **器具備品費**
前年同期比 +28.5%の2億80百万円
- **人件費**
前年同期比 +19.4%の4億73百万円

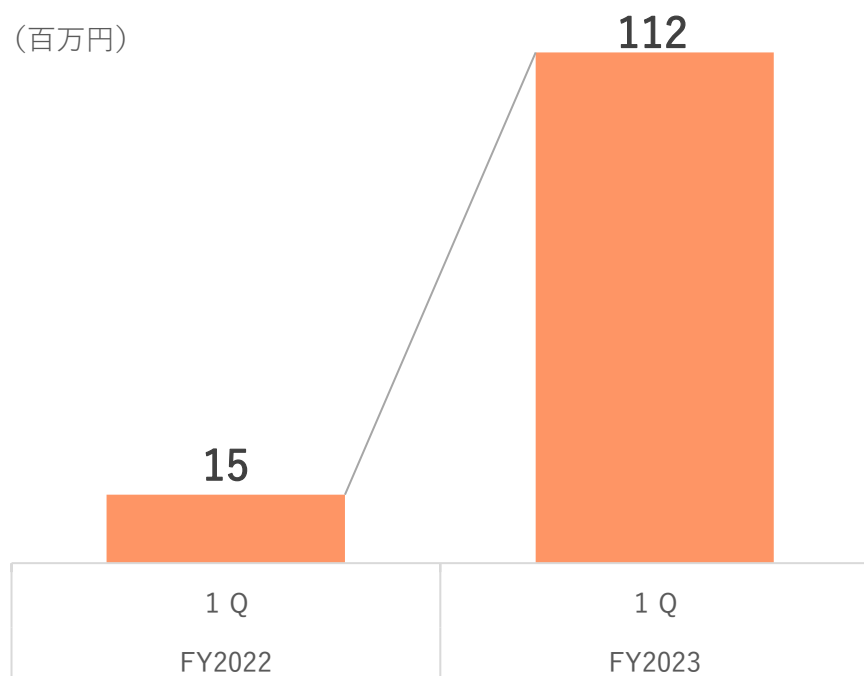
営業利益・経常利益 前年同期比

前年同期ではファンドの運用による営業外収益として2億77百万円を計上したが、当第1四半期ではファンドの運用による営業外損失として62百万円を計上した結果、ファンドの運用成績が前年同期比△3億39百万円となり経常利益が減少

営業利益

前年同期比 +615.8% の **1億12百万円**

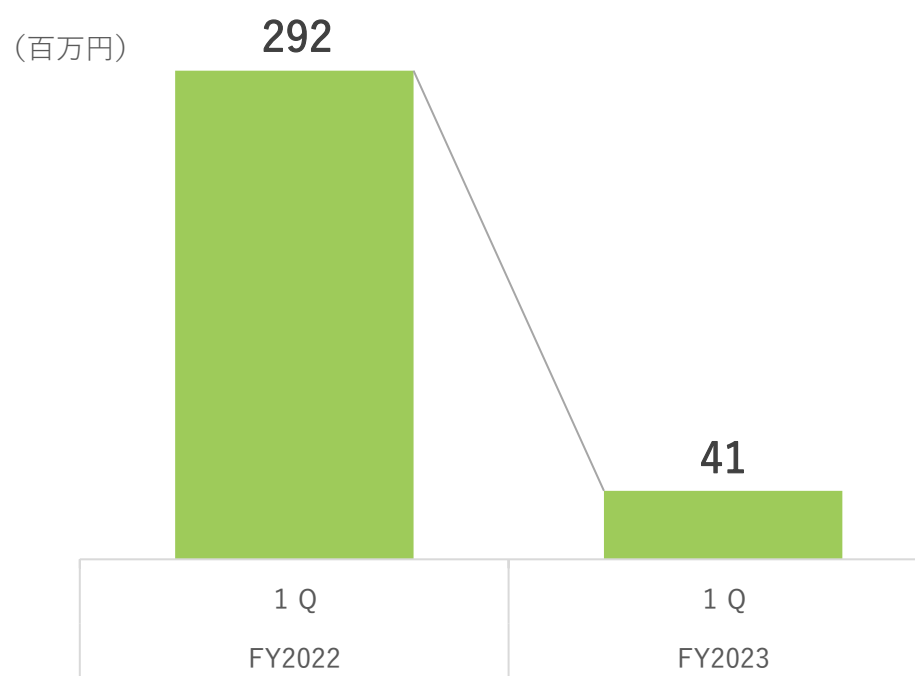
(百万円)



経常利益

前年同期比 △85.9% の **41百万円**

(百万円)



● 営業利益

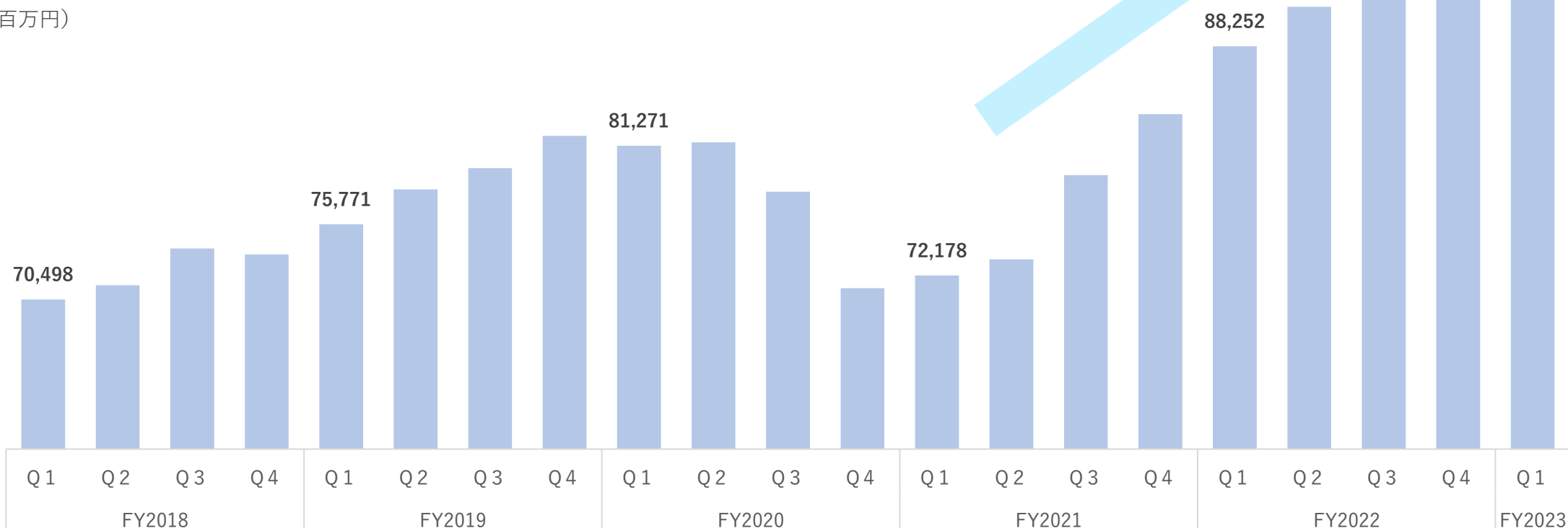
● 経常利益

グループ全体 預かり証拠金残高

預かり証拠金残高は **968億7百万円**

市場の不透明感により伸び率は一服したが **堅調に増加**

(百万円)

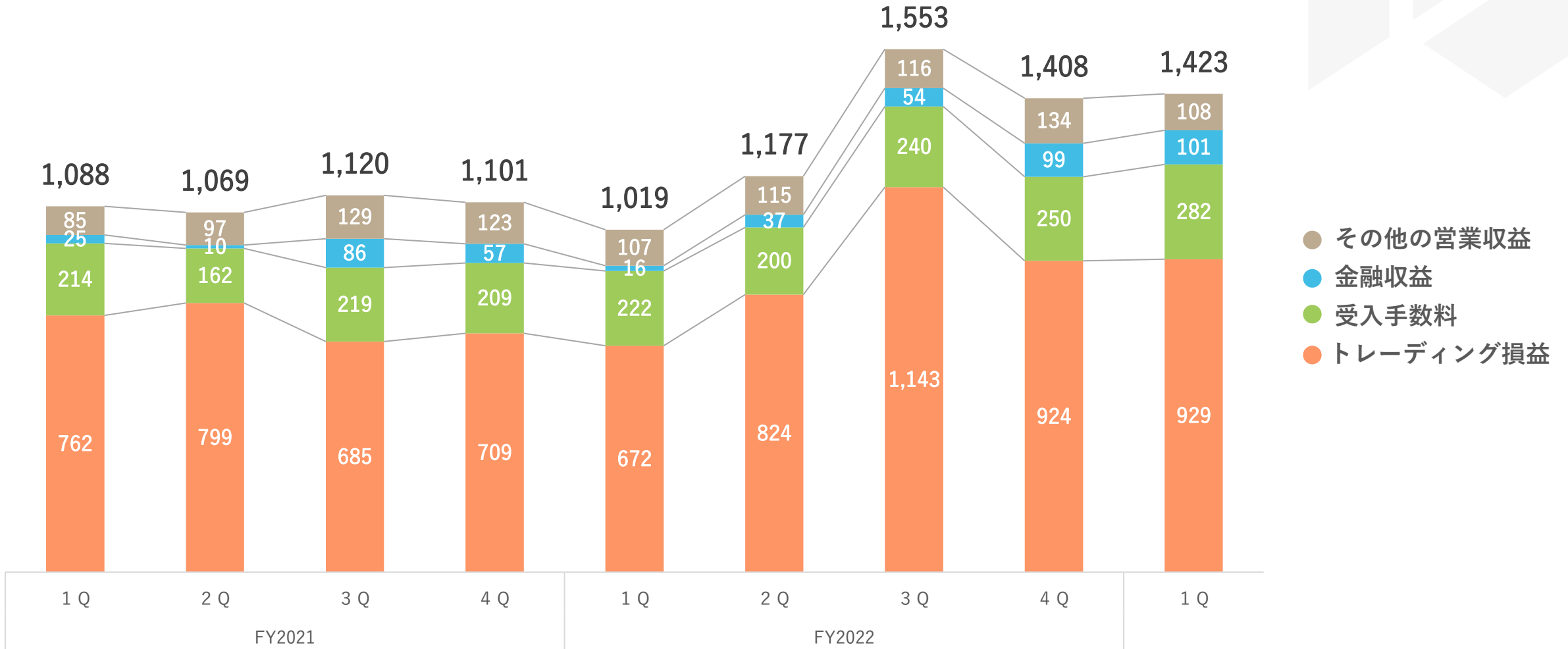


取引量は相場のボラティリティにより変動するため、「収益の源泉」であり「お客様からの信頼の証」となる**預かり証拠金残高**は重要な指標となります。

※連結子会社IFSの決算日は12月31日のため数値は3ヶ月前の値となります。

営業収益の推移

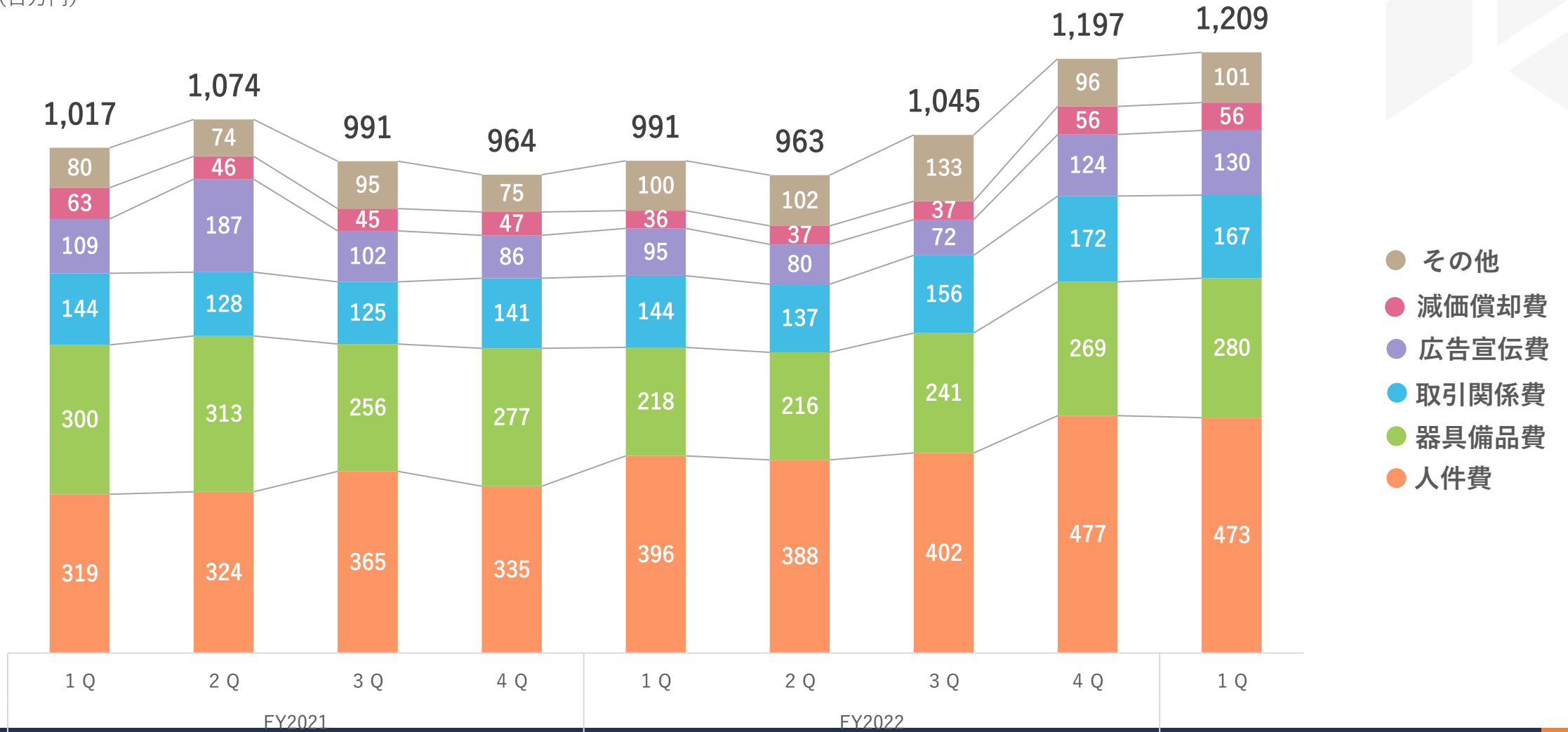
(百万円)



- その他の営業収益
- 金融収益
- 受入手数料
- トレーディング損益

販売費・一般管理費の推移

(百万円)



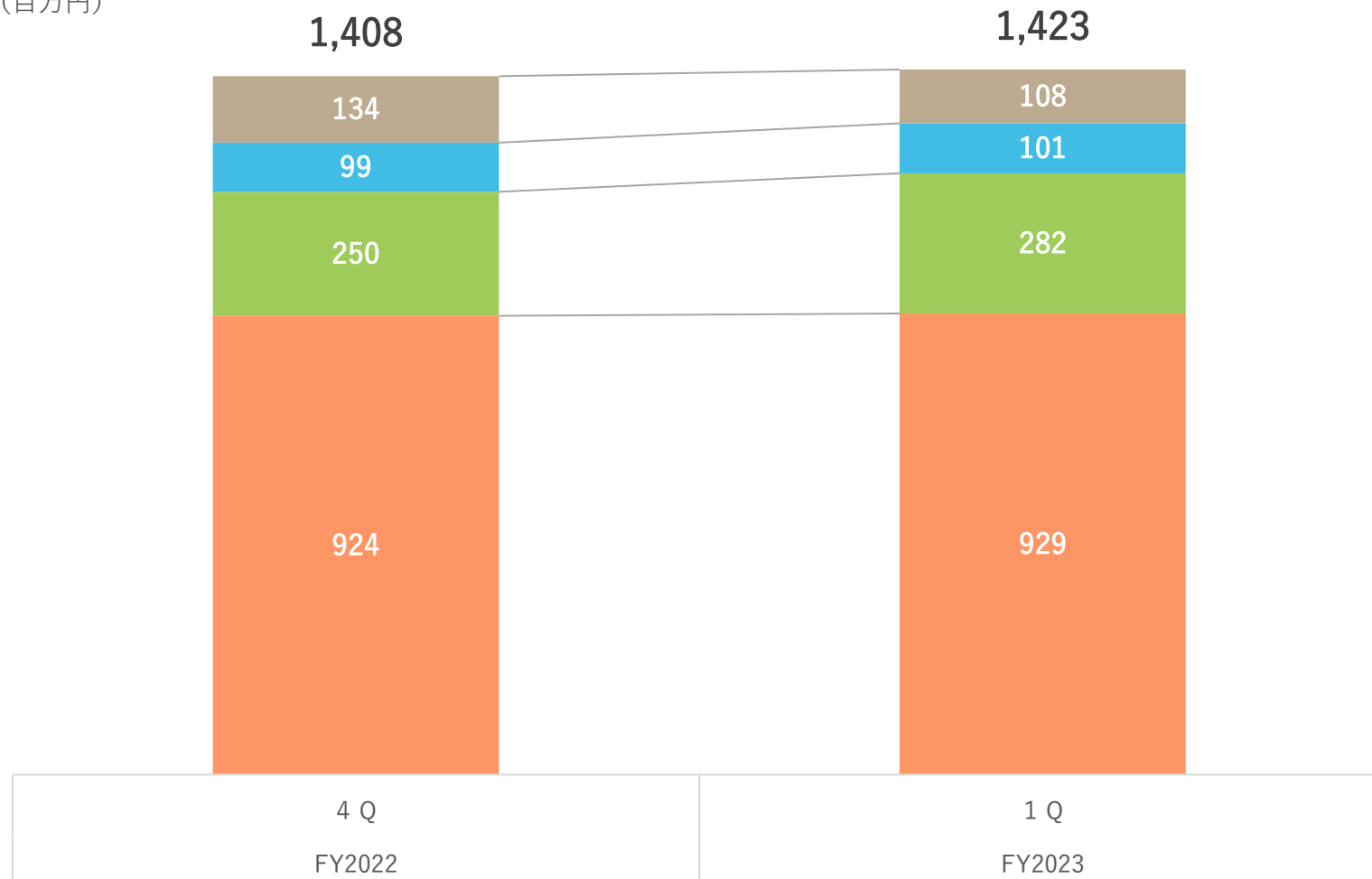
- その他
- 減価償却費
- 広告宣伝費
- 取引関係費
- 器具備品費
- 人件費

業績サマリー 対直前四半期比

単位：百万円	2022年3月期 4Q(2022.1-3)	2023年3月期 1Q(2022.4-6)	対直前四半期比 増減率
営業収益	1,408	1,423	+1.0%
純営業収益	1,313	1,322	+0.7%
営業利益	116	112	△3.4%
経常利益	101	41	△59.4%
親会社株主に帰属する 四半期純利益	197	11	△94.3%

営業収益の内訳 対直前四半期比

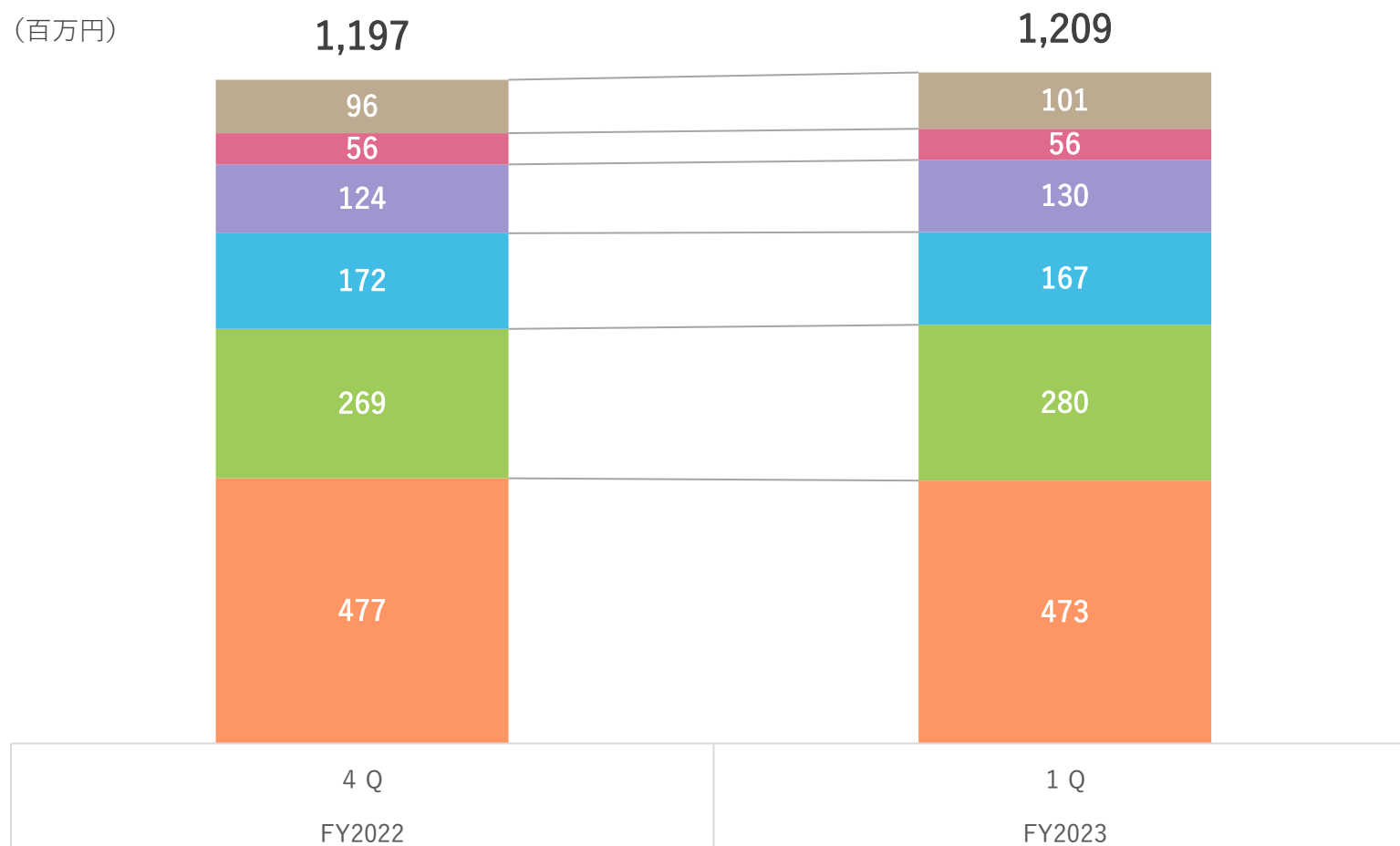
(百万円)




- **その他の営業収益**
前四半期比 Δ 18.8%の1億8百万円
- **金融収益**
前四半期比 +2.0%の1億1百万円
- **受入手数料**
前四半期比 +12.7%の2億82百万円
- **トレーディング損益**
前四半期比 +0.6%の9億29百万円

販売費・一般管理費の内訳 対直前四半期比

(百万円)



- **その他**
前四半期比 +5.3%の1億1百万円
- **減価償却費**
前四半期比 +0.1%の56百万円
- **広告宣伝費**
前四半期比 +5.0%の1億30百万円
- **取引関係費**
前四半期比 △2.9%の1億67百万円
- **器具備品費**
前四半期比 +4.1%の2億80百万円
- **人件費**
前四半期比 △1.0%の4億73百万円



第1四半期
セグメント別
業績サマリー

セグメント別業績サマリー 対前年同期比

国内金融事業は黒字に転換。

海外金融事業は好調を維持し、営業利益では国内金融事業を超えた。

単位：百万円	2022年3月期 1Q(2021.4-6)	2023年3月期 1Q(2022.4-6)	対前年同期比 増減率
国内金融事業			
純営業収益	627	825	+ 31.6%
営業利益	△34	82	- %
海外金融事業			
純営業収益	409	586	+ 43.1%
営業利益	72	109	+ 51.5%

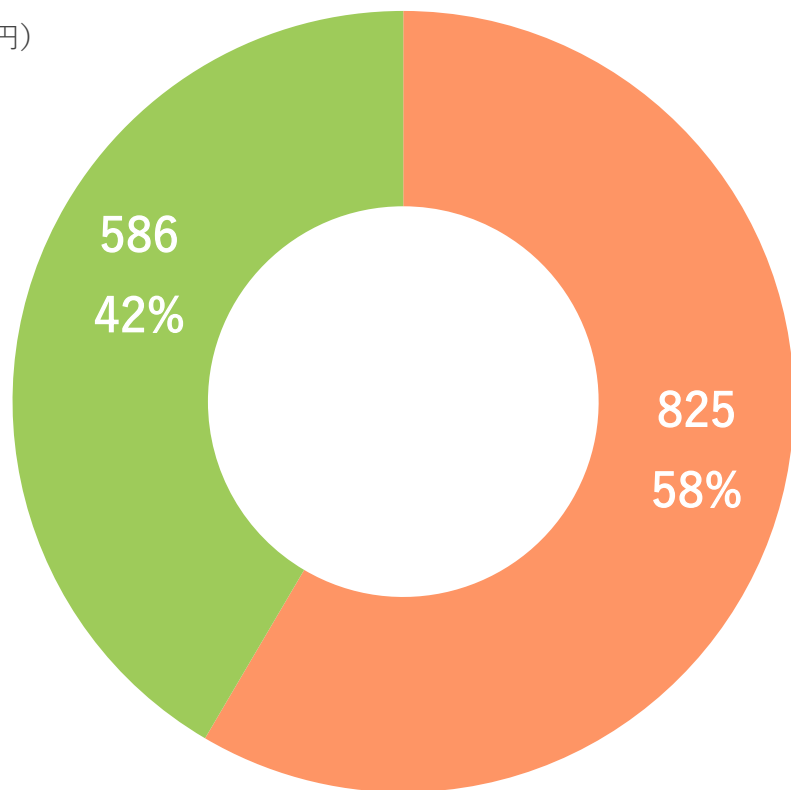
セグメント別業績サマリー 対直前四半期

単位：百万円		2022年3月期 4Q(2022.1-3)	2023年3月期 1Q(2022.4-6)	対直前四半期比 増減率
国内金融事業	純営業収益	768	825	+7.5%
	営業利益	△1	82	-%
海外金融事業	純営業収益	558	586	+5.1%
	営業利益	118	109	△7.2%

セグメント別純営業収益・営業利益と割合

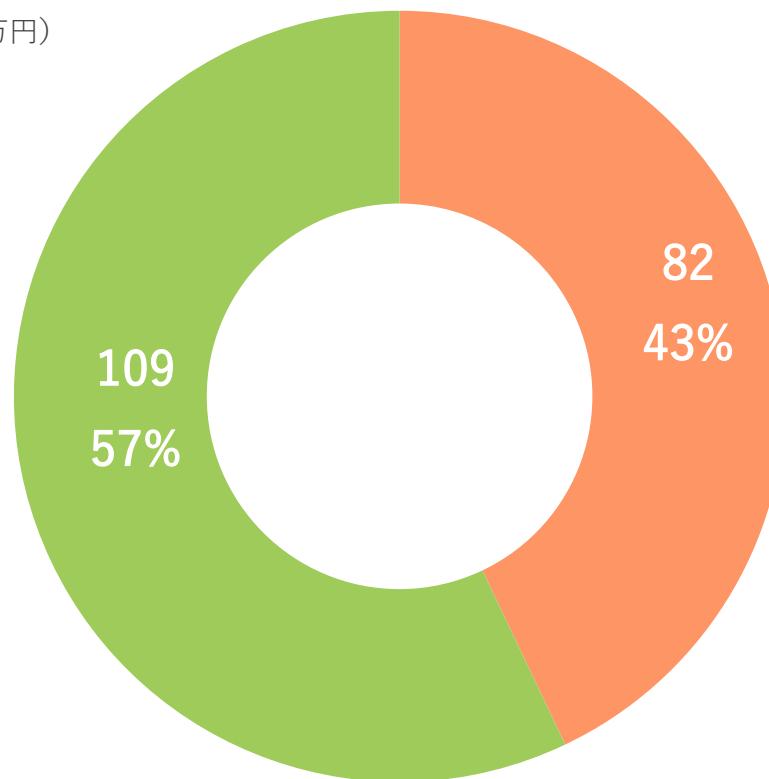
純営業収益

(百万円)



営業利益

(百万円)



- 国内金融事業
- 海外金融事業

※セグメント別の数値は連結調整前の値です。

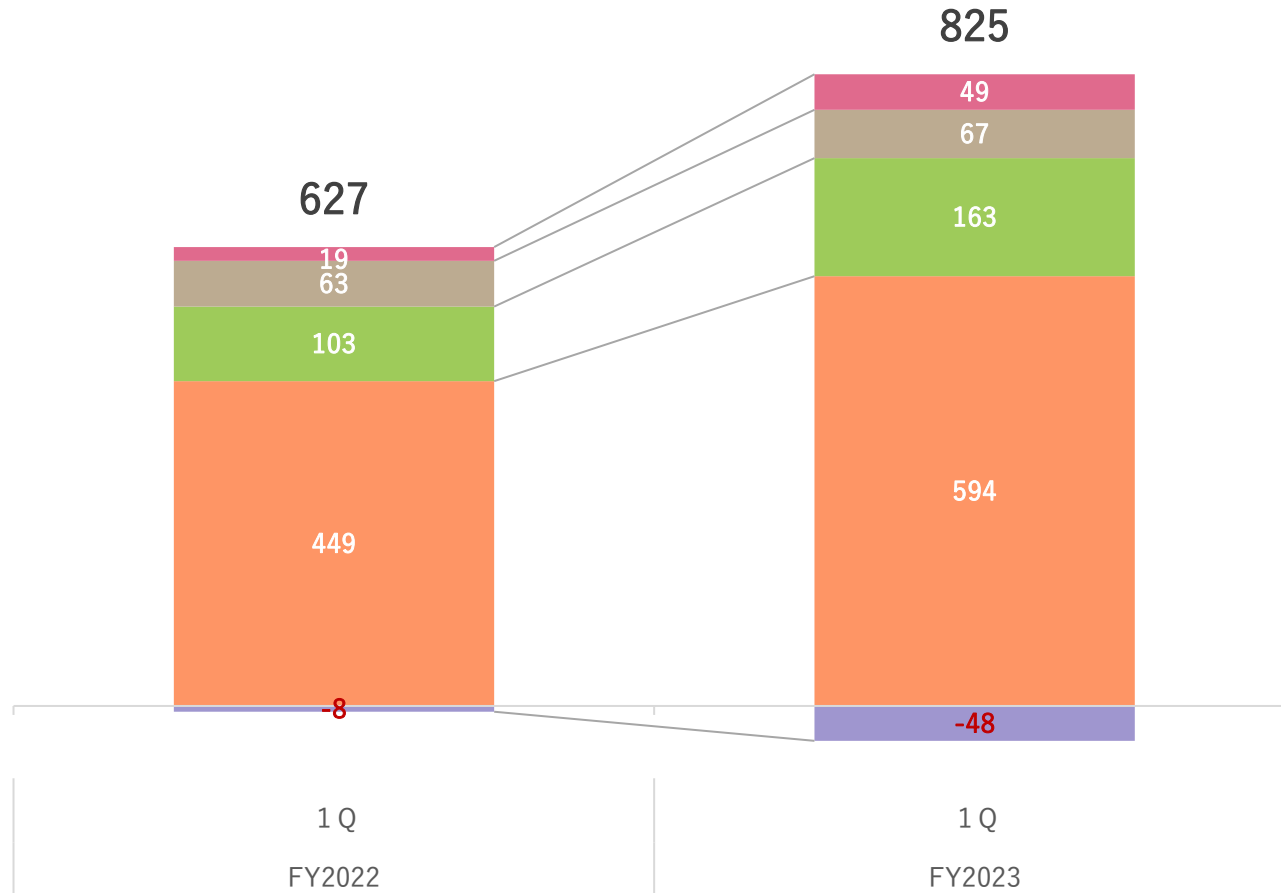
国内金融事業
ハイライト
セグメント情報



セグメント収益の内訳

国内金融事業の純営業収益は前年同期比 +31.6% の 8億25百万円

(百万円)



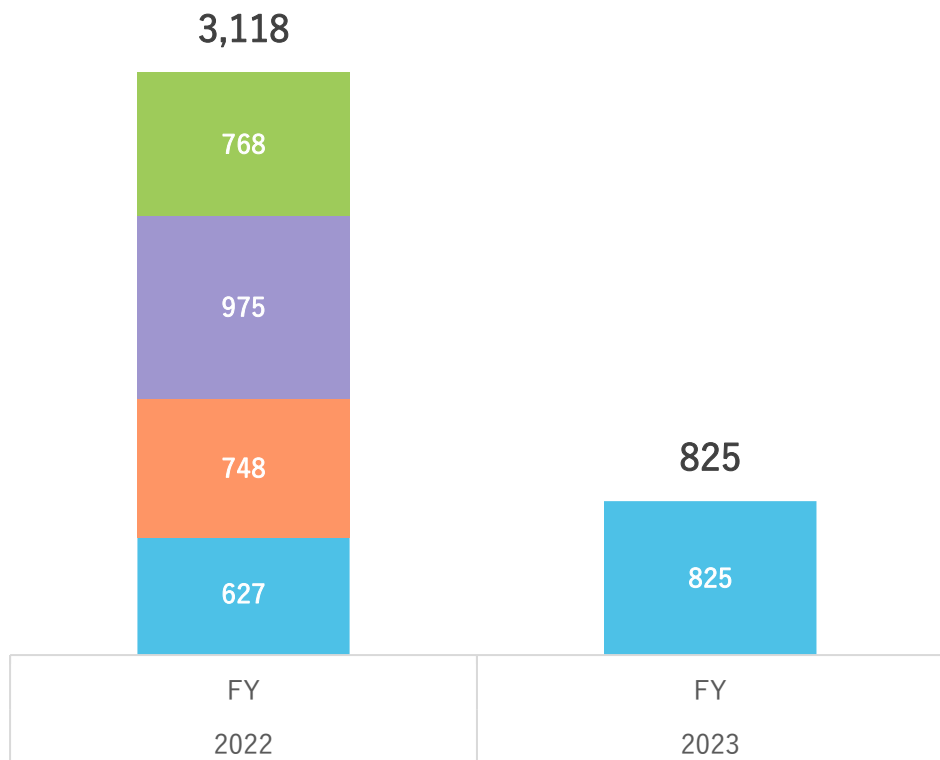
- その他の金融費用
- セグメント間調整額等
前年同期比 +155.3%の 49百万円
- その他営業収益
前年同期比 +5.1%の 67百万円
- 受入手数料
前年同期比 +57.6%の 1億63百万円
- トレーディング損益等
前年同期比 +32.4%の 5億94百万円

純営業収益・営業利益の四半期の積上

純営業収益

前年同期比 +31.6% の **8億25百万円**

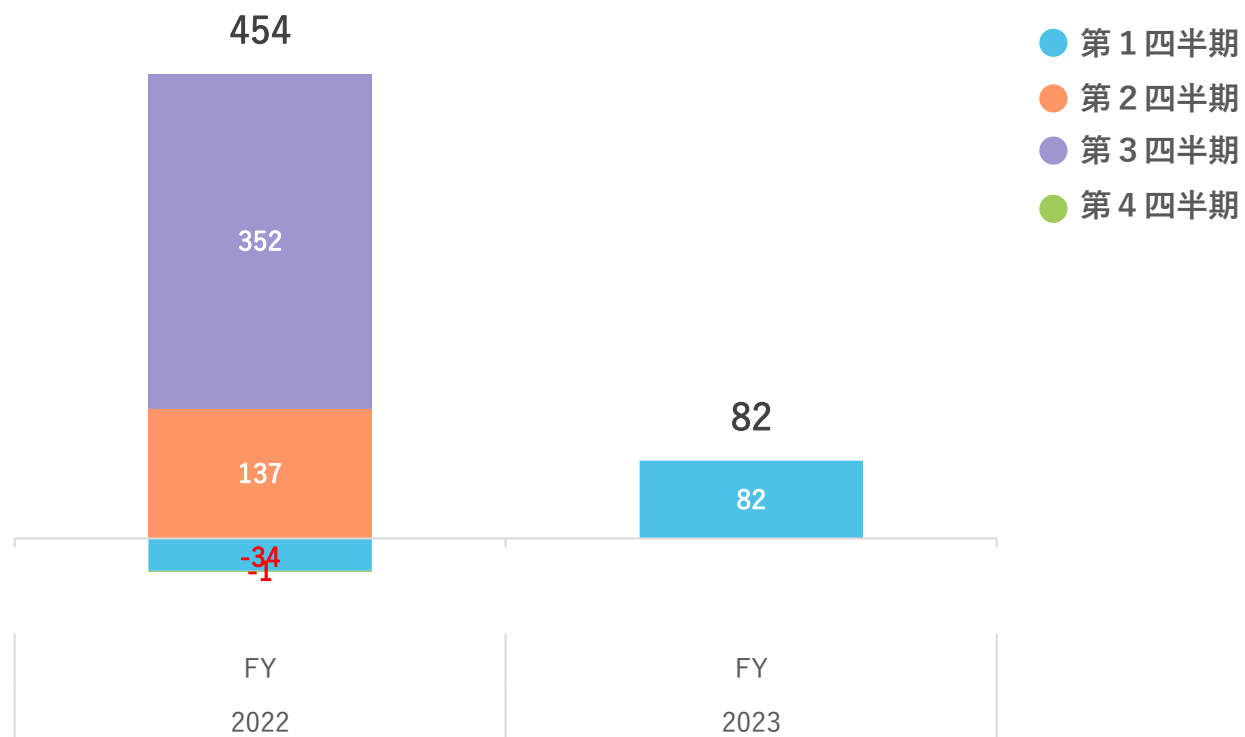
(百万円)



営業利益

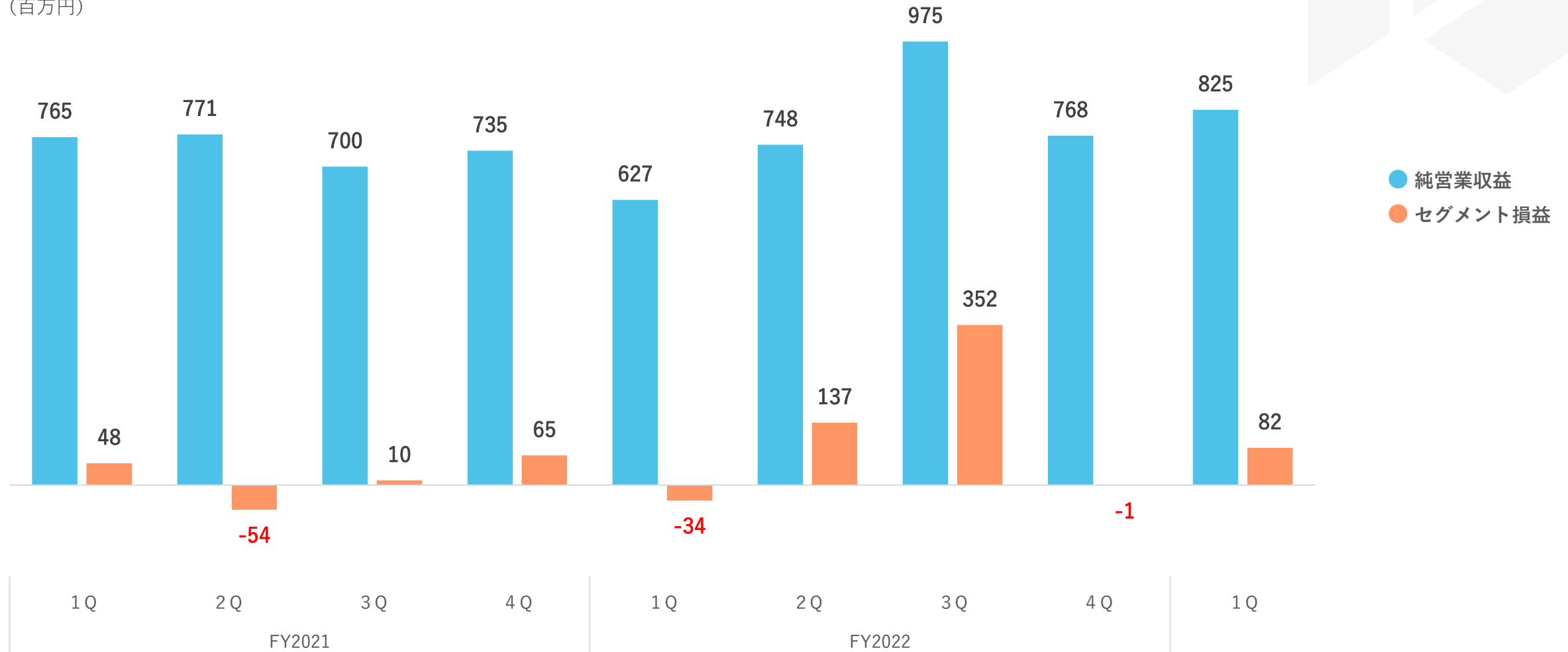
前年同期比 +1億16百万円 の **82百万円**

(百万円)



純営業収益・営業利益の推移

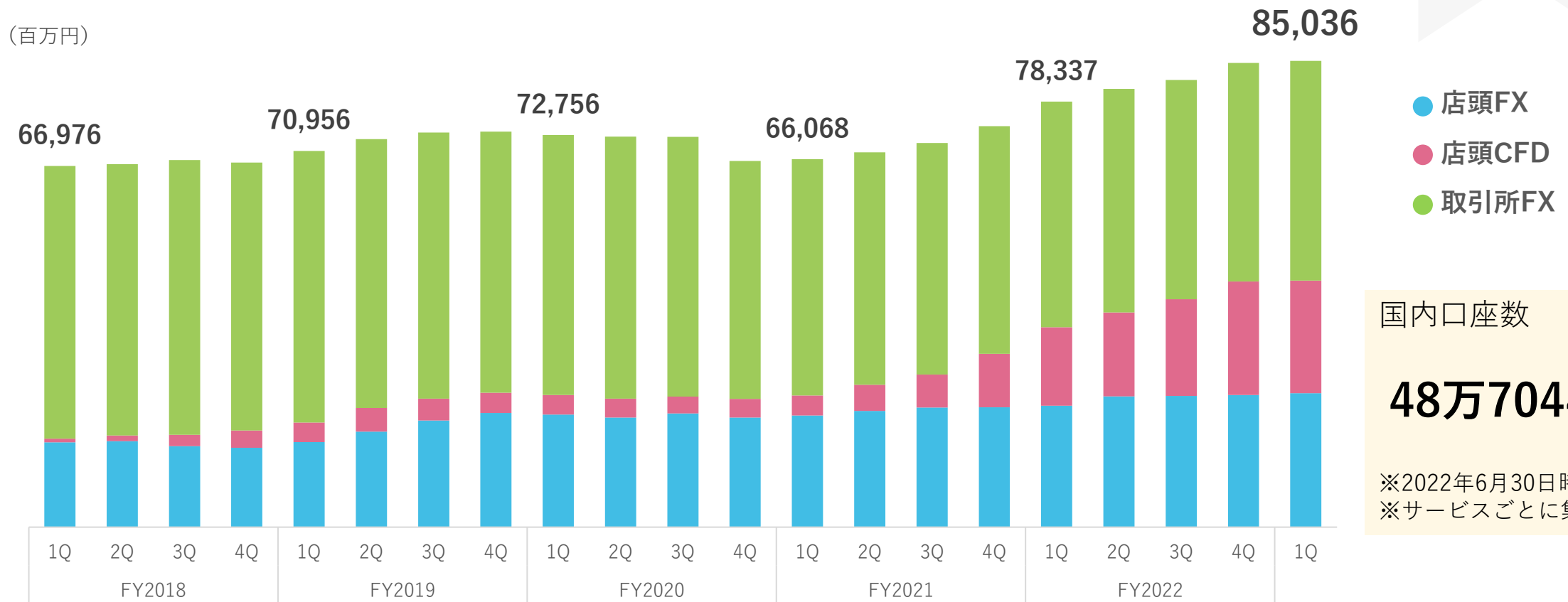
(百万円)




預かり証拠金残高推移と口座数

国内金融事業の預かり証拠金残高は前年同期比66億円増の **850億36百万円**

国内口座数は **48万口座**



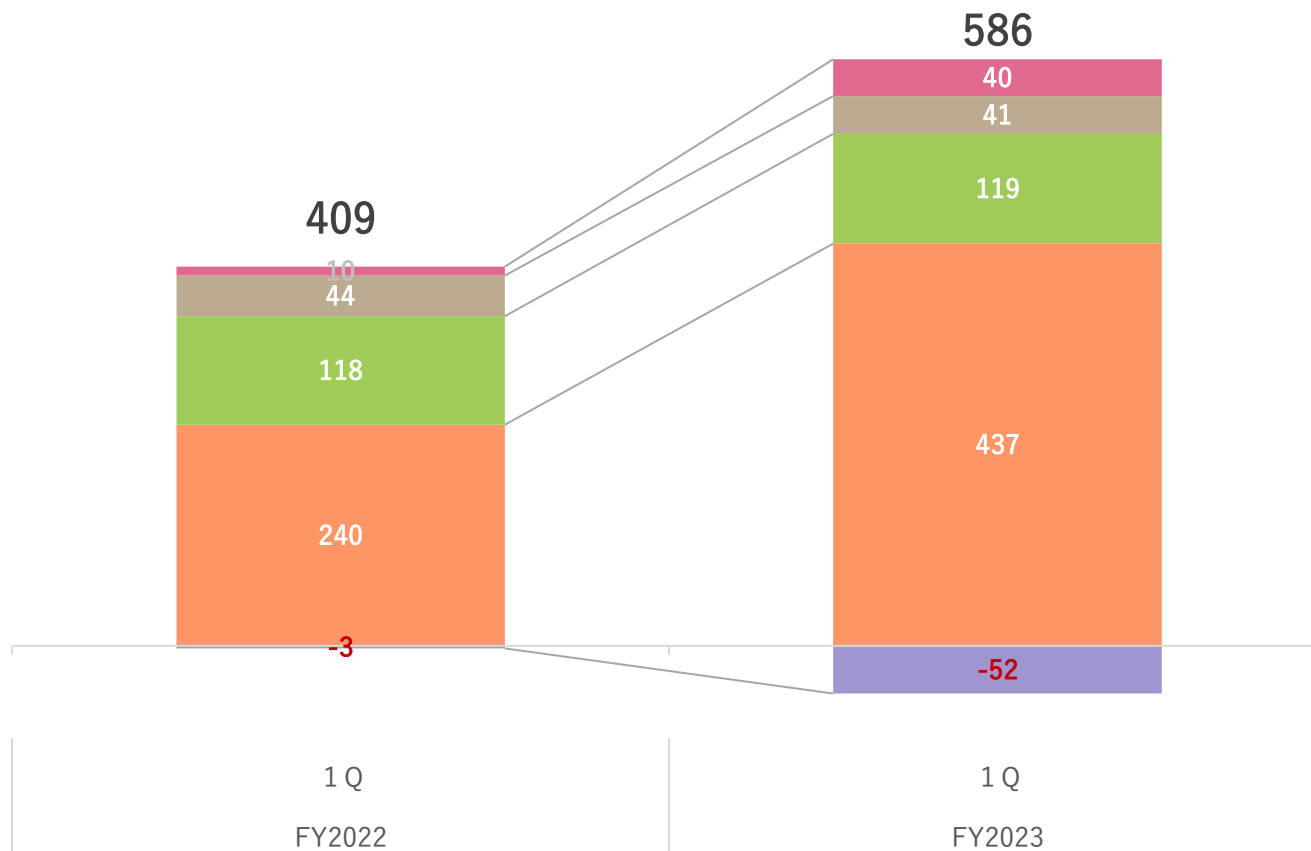


海外金融事業
ハイライト
セグメント情報

セグメント収益の内訳

海外金融事業の純営業収益は前年同期比 +43.1% の 5億86百万円

(百万円)



- その他の金融費用
- セグメント間調整額等
前年同期比 +293.1%の 40百万円
- その他営業収益
前年同期比 △5.3%の 41百万円
- 受入手数料
前年同期比 +0.9%の 1億19百万円
- トレーディング損益等
前年同期比 +82.1%の 4億37百万円

純営業収益・営業利益の四半期の積上

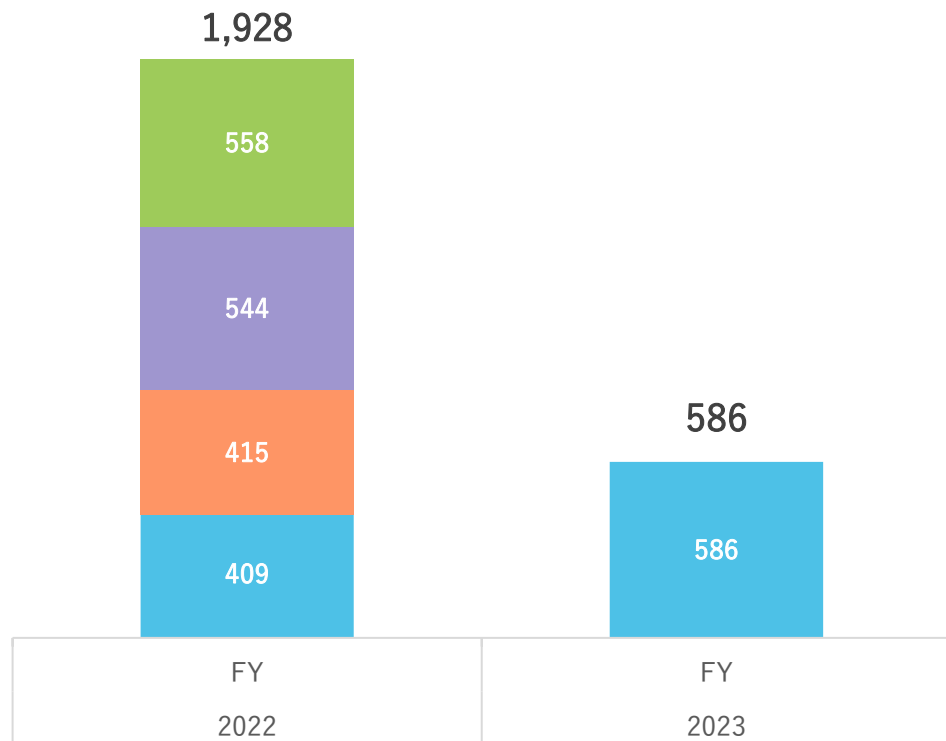
<純営業収益>

前年同期比 +43.1% の 5億86百万円

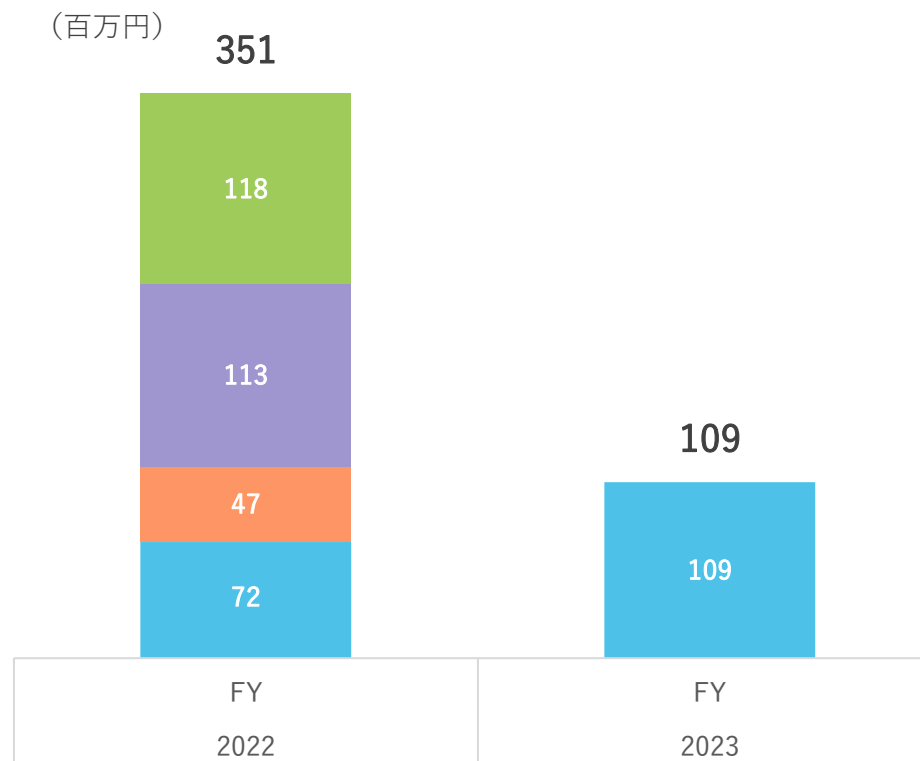
<営業利益>

前年同期比 +51.5% の 1億9百万円

(百万円)



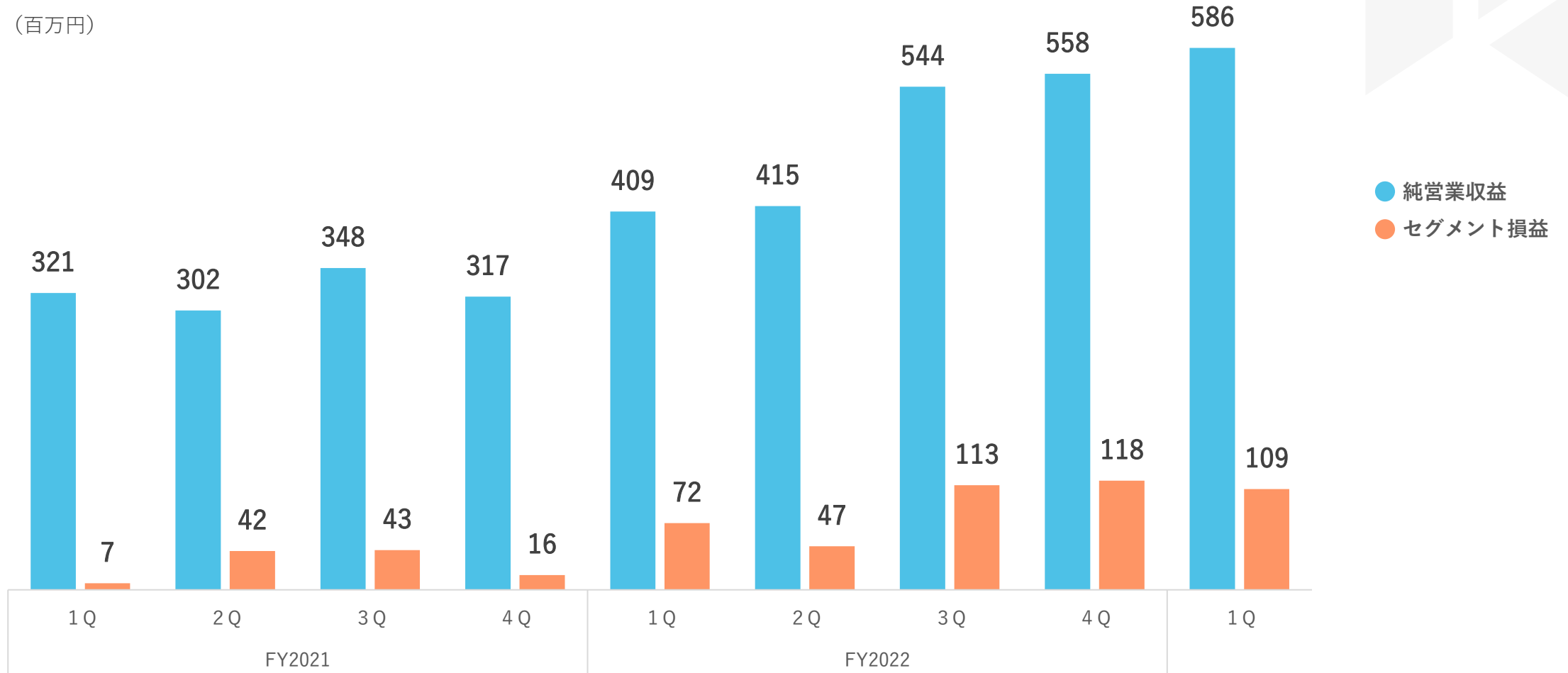
(百万円)



- 第4四半期
- 第3四半期
- 第2四半期
- 第1四半期

純営業収益・営業利益の推移

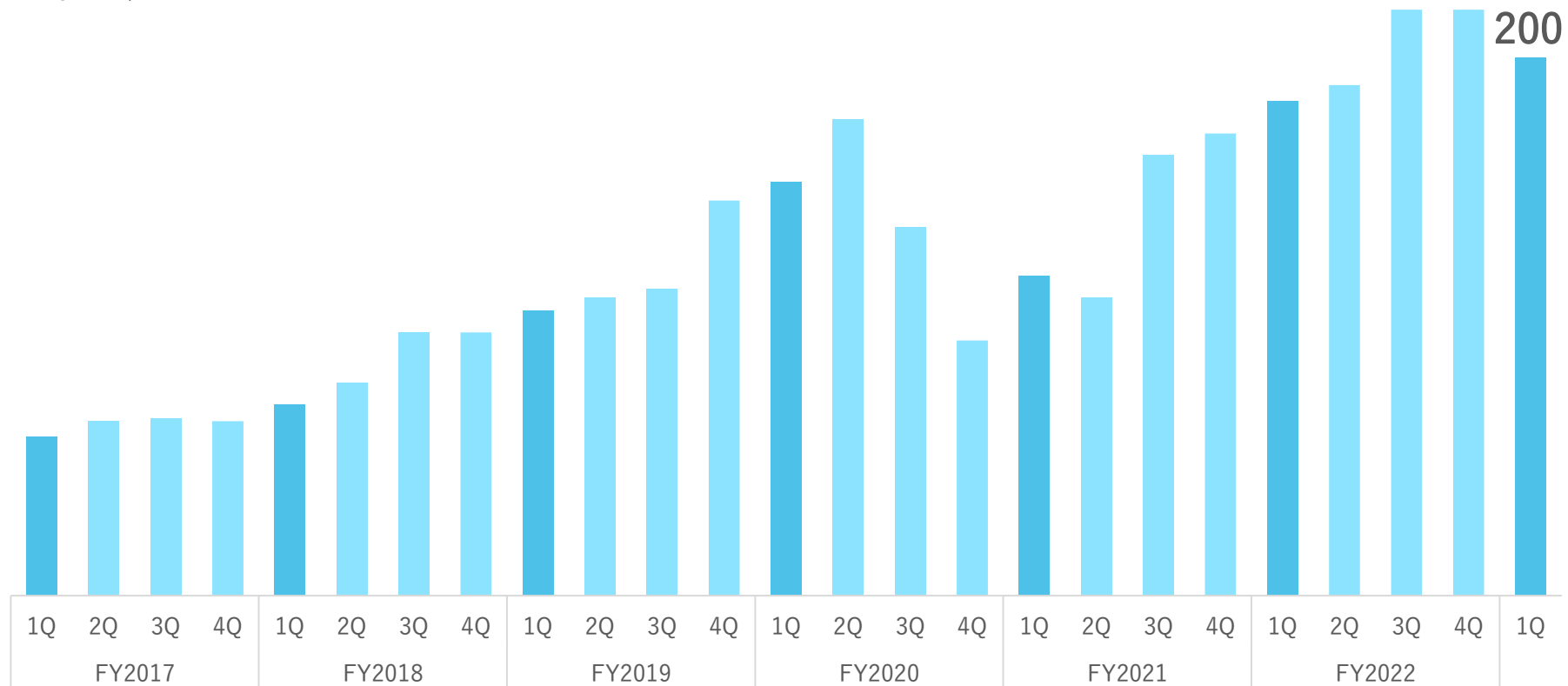
(百万円)



預かり証拠金残高推移

海外事業の預かり証拠金残高は前年同期比 +9% の 2億86万豪ドル

(百万豪ドル)



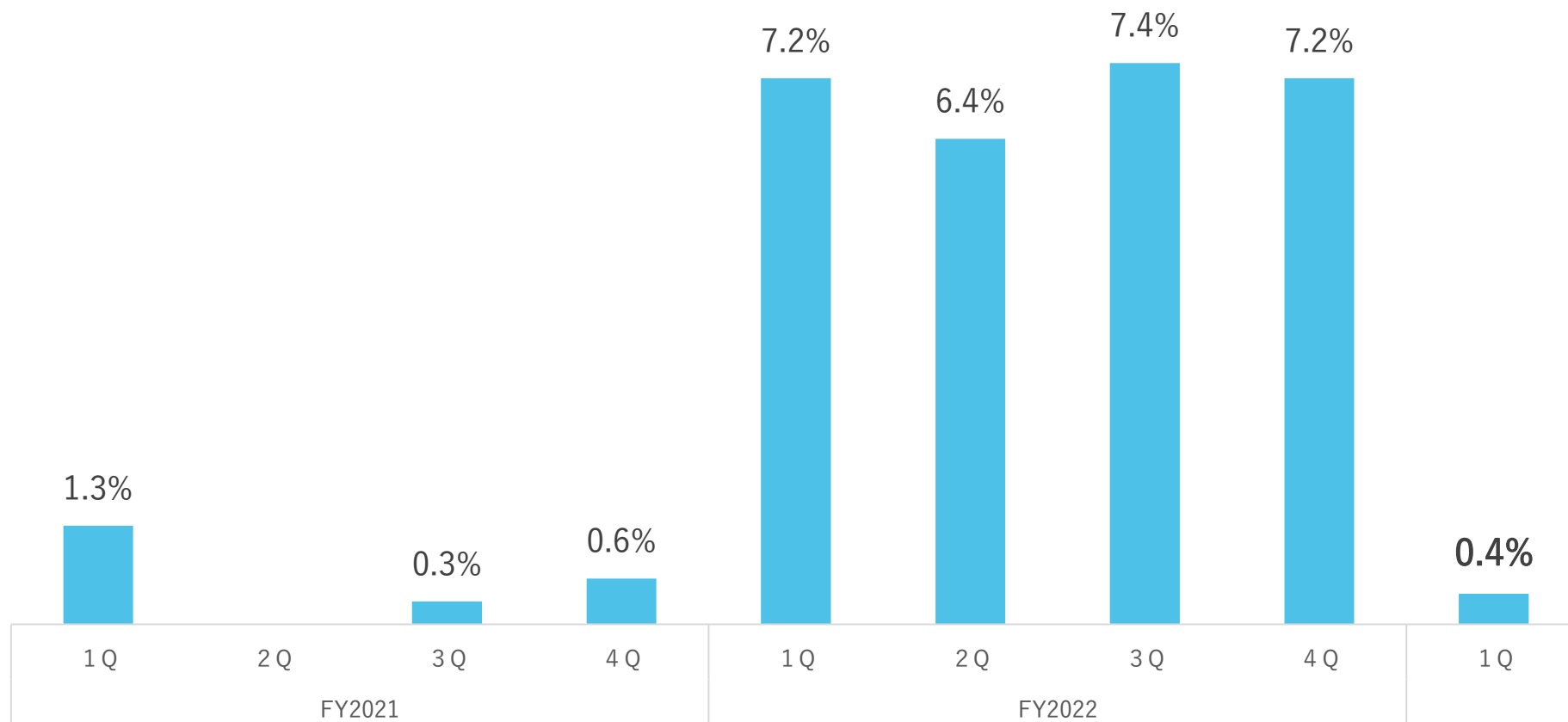
※海外金融事業は決算日が12月末日のため数値は3ヶ月前の値となり、第1四半期は2022年3月末日時点の預かり証拠金残高となっています。

ROE
株主還元



株主資本利益率（ROE）

2023年3月期 第1四半期の株主資本利益率（ROE）は 0.4%



※四半期ROEは四半期純利益の平均値を年換算して算出しております。例) 第3四半期は(第3四半期純利益/3)×4

株主還元

2023年3月期は1株あたり **38円** を配当予定

配当利回り **4.6%**※1

※配当利回りは2022年6月30日の終値「831円」で算出

配当方針

当社は株主の皆様へ**安定的な株主還元**の継続を前提としつつ、業績に応じた適切な利益還元を行うことを基本方針としています。

そのため**連結配当性向30%**または**連結純資産配当率(DOE) 2%(年率)**のいずれか**高い方**を目安とし、中間・期末の**年2回**の余剰金の配当を行ってまいります。

※今期の配当は予想であり保証するものではありません。

配当実績と予想

決算期		2021年 3月期	2022年 3月期	2023年 3月期
1株当たり 配当金額 (円)	中間	18.0 ※2	18.0	19.0 (予想)
	期末	19.0	24.0	19.0 (予想)
	合計	37.0	42.0	38.0 (予想)
当期純利益(百万円)		60	808	
配当総額(百万円)		217	246	
配当性向		359.6%	30.5%	
ROE		0.6%	7.2%	
DOE		2.0%	2.2%	
配当利回り ※1		5.2%	4.6%	

※1：配当利回りは各年度末日の終値で算出

※2：2021年3月期中間はインヴァスト証券株式会社での配当実績



Mission/Vision
経営戦略

Mission

存在する目的

世界をもっと、良い場所にする

世界中の人々の金融面における課題を解決するソリューションを提供し、人々の幸せを通じて世界を「もっと良い場所」にする。私達の考える「もっと良い場所」とは、一生懸命働いている人が、ちゃんと豊かになれる世の中であり、優秀で、意欲のある学生が、お金を理由に未来の選択肢を諦めなくても良い世の中であり、どんな人でも、幸せになる為の資産形成が出来る世の中です。

私達のミッションは、世界中の人々が、それぞれに想い描く人生設計において、金融面の課題を解決するソリューションを生み出すこと、挑戦する人をサポートし、より多くの人々が人生を豊かにするためのチャンスをつかむ、お手伝いをすることです。

金融という側面から、世界中の人々の幸せを通じて、より良い世界の構築に貢献していきたいと考えております。

Vision

目指す姿

2025年までに全世界で1,000万人の利用者を持つ 金融ソリューションを生み出す

資産運用からスタートし、育児や教育、就職や結婚、資産形成など、世界中の人々の人生における様々な分野で、金融面の課題を解決するソリューションの創造を目指します。

私達は、全世界から集まった優秀な人材が、日々、本物のプロフェッショナルとしての責任を果たしビジョン達成の為に議論し、決断を下し、実行に移す、世界中に顧客を持つグローバル企業になります。その第一歩として、2025年までに全世界で1,000万人の利用者を持つ金融ソリューションを生み出します。

ビジョン達成に向けた経営戦略 ~ STAGE 2 ~



経営戦略 (STAGE2 : 2020>>>2022年)

1 事業の継続的成長

- ▶ 国内金融事業:重点事業(トライオート、マイメイト)への経営資源集中
- ▶ 海外金融事業:プライムブローカレッジ市場におけるトップクラスのグローバルマーケットプレイヤーを目指す
- ▶ R&D、テクノロジー活用を軸とした商品・サービスの高度化

2 グループシナジーの追求

- ▶ 2020年10月、持株会社体制へ移行(株式移転完全親会社:インヴァスト株式会社の設立)
- ▶ 新規事業開始等の戦略実行にあたり、柔軟かつスピード感のある機動的な体制の構築
- ▶ 事業ポートフォリオの分散(投資助言、不動産ファイナンス事業等の比率アップ)
- ▶ グローバルベースでのシナジーの発揮(グループITマネジメント、共通業務の集約化による業務プロセス効率化等)
- ▶ 各子会社成長に加えてM&Aも活用

3 その他

- ▶ 企業ブランド価値向上(IR・PR)
- ▶ グローバル展開に対応しうる優秀な人材の獲得、組織の人材基盤強化

インヴァスト株式会社 会社概要



会社名	インヴァスト株式会社 (英語名 INV Inc.)
住所	〒103-0004 東京都中央区東日本橋一丁目5番6号
代表者名	代表取締役社長 川路 猛
設立日	2020年10月1日
資本金	500,000,000円
事業内容	グループ会社の経営管理および新規事業開発
上場市場名	東京証券取引所 スタンダード
証券コード	7338

免責事項

本資料に掲載されている情報は、当社グループの事業の情報提供を目的としたものであり、投資勧誘を目的としたものではありません。

本資料に記載されている情報には、将来の見通しに関する記述が含まれています。将来の見通しに関する記述には、様々なリスクや不確定要因が伴うため、現実の結果が将来の見通しに関する記述に含まれる内容または将来の見通しに関する記述で示唆されている内容と大きく変わる可能性があります。

本資料に掲載されている情報の正確性については万全を期しておりますが、その時点で提供可能な情報であり、その完全性、正確性、適用性、有用性等いかなる保証も行っておりません。

掲載された情報に基づく判断については、利用者の責任のもとに行うこととし、当社はこれにかかわる一切の責任を負うものではありません。
